

JALOS ニュース

Japan Lubricating Oil Society

2025 2月号

「潤滑油サプライチェーンにおける潤滑油含有化学物質の適切な情報伝達に関する研修会」開催

1月23日（木）に、潤滑油の品質確保事業等への支援事業（資源エネルギー庁補助事業）の一環として、潤滑油技術等に携わる人材を育成するために必要な潤滑油関連情報を提供することを目的として、「潤滑油サプライチェーンにおける潤滑油含有化学物質の適切な情報伝達に関する研修会」を航空会館において、原則対面・遠方の方向けに一部リモートによるハイブリッド形式により開催いたしました。

当日は会員を中心に多数の参加を得て、潤滑油製造業近代化委員会 安全推進分科会 山中分科会長（シェル ルブリカンツ ジャパン株式会社）の開会のご挨拶および中谷委員（協同油脂株式会社）の進行のもと、安全推進分科会にて作成した「潤滑油製造事業者のリスクアセスメントについて（仮）」の詳細な解説等を中心に、参加者と安全推進分科会委員との意見交換・質疑応答等が行われました。



山中 正樹 氏



中谷 真也 氏

目 次

1. 「潤滑油サプライチェーンにおける潤滑油含有化学物質の適切な情報伝達に関する研修会」開催
2. 「2024 年度保安防災研修会」開催
3. 「2025 年度 JALOS 技術講習会」スケジュールのお知らせ
4. JALOS 技術講習会「入門コース・潤滑油の基礎知識」開催
5. 改正地球温暖化対策推進法に基づく国際協力排出削減量（JCM クレジット）の記録等に関する省令等の公布について
6. 潤滑油需給統計
7. お知らせ
8. 協会の動き

一般社団法人 潤滑油協会

URL <https://www.jalos.or.jp/>

「2024 年度 保安防災研修会」開催

潤滑油の品質確保事業等への支援事業（資源エネルギー庁補助事業）における人材育成事業の一環として、2月13日（木）に東京消防庁池袋都民防災教育センター（池袋防災館・東京都豊島区）において「2024 年度 保安防災研修会」を開催しました。自由見学およびインストラクターの方による防災体験ツアーを通じ、参加者の方々に貴重な体験をしていただくことができました。

【自由見学】

119番通報コーナー、防災ブック「東京防災」学習コーナー、救急救命情報コーナーなどを見学。



【防災体験ツアー】

○救急体験コーナー



救急車が来るまでの数分間をむだにしないため、AEDの使用法や心肺蘇生方法についてデモ装置を使用しての体験。

○消火体験コーナー



実際の火災をシミュレートした大型のスクリーンに対して、消火器の使い方について確認および体験。

○煙体験コーナー



インストラクターの説明により火災時の煙の特性や危険性を学習した後、正しい避難の方法を身につけるため、煙の中や光の無い暗闇での避難について体験。

○防災シアター



大地震をテーマにした映画を視聴し、日頃の備えやいざという時の行動について学習。

◆ 「2025 年度 JALOS 技術講習会」スケジュールのお知らせ ◆

現在、開催を予定しています「2025 年度 JALOS 技術講習会」のスケジュールをお知らせいたします。

本技術講習会では、各種潤滑油剤に係わる専門家を講師に招き、潤滑油剤の適切な選定と使用、管理技術に関する基礎的な情報等を提供、普及することにより、生産性の向上と地球環境の改善に寄与することを目的としています。多数の方が受講されることをお勧めいたします。

コース	タイトル及び講習項目	定員	開催日	会場
入門コース (初心者の方)	潤滑油の基礎知識 ○潤滑油剤の基礎知識 ○潤滑油剤の種類と品質、使い方 ○潤滑油の体験研修	各 20	*2025 年 5 月 15 日, 16 日 (A 日程) 6 月 12 日, 13 日 (B 日程)	化学会館及び JALOS 技術センター
初級コース (経験 1～3 年の方)	試験・分析方法の体験研修 ○試験・分析方法と目的 ○一般物性の体験研修 ○機器分析の見学研修	18	2025 年 7 月 (予定) (1.5 日間)	JALOS 技術センター
	工業用潤滑剤 ○工業用潤滑油と管理 ○金属加工油と管理 ○グリースと管理	20	2025 年 秋～冬頃 (予定) (1.5 日間)	都内教室
	車両用潤滑油 ○ガソリン・ディーゼルエンジン油 ○駆動系潤滑油	30	2025 年 秋～冬頃 (予定) (1 日間)	都内教室
	潤滑油添加剤 ○潤滑油添加剤の基礎	30	2025 年 秋～冬頃 (予定) (1 日間)	都内教室

○各講座の詳細につきましては、今後の JALOS ニュース及びホームページ等でお知らせいたします。

【お問合せ先】 一般社団法人 潤滑油協会・JALOS 技術講習会担当

TEL 047-433-5181 FAX 047-431-9579 URL <https://www.jalos.or.jp/>



※入門コース・潤滑油の基礎知識講座の開催概要につきましては、次ページをご覧ください。

◆ JALOS 技術講習会「入門コース・潤滑油の基礎知識」開催のご案内 ◆

2025 年度 JALOS 技術講習会「入門コース・潤滑油の基礎知識」を下記の日程で開催いたします。

この講座は潤滑油と初めて係わりを持たれ、その効果的な使い方についてこれから取り組んでいかれる方々を対象とした体験学習講座です。スタートのうちに習得しておくべき潤滑油の最新の基礎知識と最も大切な好奇心について、少人数制による講義および技術試験機関ならではのユニークな実技体験を通じてわかり易く学んでいただきます。

先進的な知識と貴重な体験を修得されるために、奮ってご参加されることをお勧めいたします。

※ご好評につき、2 クラスの開催を予定しております。

【講座概要】

受講対象者：潤滑油関係・新入社員クラスの方（事務系、技術系は問いません）

日 程：2025 年 5 月 15 日（木）、16 日（金）（A 日程）

2025 年 6 月 12 日（木）、13 日（金）（B 日程）

定 員：各 20 名（先着順）

項 目：【講義】①潤滑油の基礎知識

②潤滑油の種類と品質、使い方

【体験】③潤滑油の体験研修

受 講 料（テキスト代、消費税を含みます。）

：正 会 員 20,900 円 賛助会員 27,500 円

特別会員 24,200 円 一 般 35,200 円

会 場：【第 1 日目・講 義】日本化学会 化学会館（東京都千代田区）

【第 2 日目・体験研修】潤滑油協会 技術センター（千葉県船橋市）

講 師：○青山昌二 氏（元出光興産株式会社 潤滑油部）

○江尻慎志 氏

（コスモ石油ルブリカンツ株式会社 技術部 技術統括グループ グループ長）

○山田賢司 氏

（同 グループ）

○当協会 技術センター職員

【受講申込み先および問合せ先】

一般社団法人 潤滑油協会・JALOS 技術講習会担当

TEL 047-433-5181 FAX 047-431-9579

URL <https://www.jalos.or.jp/>



※詳細につきましては、同封の開催案内をご覧ください。

改正地球温暖化対策推進法に基づく国際協力排出削減量（JCM クレジット）の記録等に関する省令等の公布について

経済産業省、環境省及び農林水産省は、改正地球温暖化対策推進法に基づく国際協力排出削減量（JCM クレジット）の記録等に関する省令等を令和 7 年 1 月 31 日付で公布しましたのでお知らせします。

1 省令の背景、概要

令和 6 年の第 213 回国会において、地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律（令和 6 年法律第 56 号。以下「改正法」という。）が可決・成立し、同年 6 月 19 日に公布されました。改正法においては、脱炭素技術、サービス等の普及や対策実施によるパートナー国の排出削減に加え、我が国企業の海外進出や我が国の削減目標達成にも貢献する二国間クレジット制度（JCM）の実施体制を強化するため、国際協力排出削減量（JCM クレジット）の発行、口座簿の管理等に関する主務大臣の事務等を規定するとともに、主務大臣が指定する機関にこれらの事務等の全部又は一部を実施できるようにする指定実施機関制度を創設しています。

これらに関する事務の詳細として以下の 3 つの省令を制定するものです。

- 国際協力排出削減量の記録等に関する省令
- 国際協力排出削減量口座簿の運営等に関する省令
- 地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく指定実施機関に関する省令

2 省令の概要

(1) JCM クレジットの発行等の関係（農林水産省・経済産業省・環境省の共同省令）

ア. JCM クレジットの発行申請等

JCM クレジットの発行の申請や、これに先立ち行うこととされている事業設計書等の提出について、その添付書類や電磁的方法により行うこと等を定める。

イ. 認定検証機関の認定申請等

削減量の検証や、事業設計書の内容の妥当性の確認等を行う認定検証機関について、JCM に関する十分な知識を有すること等を認定要件とすること、認定申請は電磁的方法により行うこと等を定める。

(2) JCM クレジット口座簿の運営等の関係（経済産業省・環境省の共同省令）

ア. 口座簿上での JCM クレジットの移転等

JCM クレジットの移転の申請に応じず、移転を行わない場合として、処分の制限に関する事項（民事執行法による差し押さえ等）の記録がある場合や、口座名義人に法令違反がある場合等を定める。

イ. 口座簿による情報の開示

法人等保有口座名義人の名称及び本店等の所在地、法人等保有口座及び政府保有口座の区分ごとの JCM クレジットの保有数量を公表することを定める。

ウ. 口座簿の運営に必要な手数料の徴収

指定実施機関が行う業務に係る手数料（金額は温対法施行令改正で指定）について、指定実施機関が指定する口座に振り込むこと、当該手数料については指定実施機関の収入とすること等を定める。

(3) 指定実施機関の関係（農林水産省・経済産業省・環境省の共同省令）

ア．指定実施機関の指定申請等

指定実施機関の指定に係る申請書の記載事項等を定める。また、その事務の一部委託の承認について、事務の効率化に資することその他の基準等を定める。

イ．その他の許認可申請等

事務の休廃止の許可や役員の選任・解任、事務規程及び事業計画等の認可に係る申請書の記載事項等を定める。また、事務規程の記載事項等を定める。

詳細は、下記の関連資料を御参照ください。

3 施行期日

施行日：令和7年4月1日（改正法の施行日）

4 意見募集（パブリックコメント）の結果

令和6年12月6日から令和7年1月5日にかけて、本省令案についての意見募集（パブリックコメント）を実施し、10件（うち有効意見10件）の御意見を頂きました。

実施結果については、「国際協力排出削減量の記録等に関する省令案等に対する意見募集の結果について」：<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public> を御参照ください。

関連資料

国際協力排出削減量の記録等に関する省令：

<https://www.meti.go.jp/press/2024/01/20250131004/20250131004-1.pdf>

国際協力排出削減量口座簿の運営等に関する省令：

<https://www.meti.go.jp/press/2024/01/20250131004/20250131004-2.pdf>

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく指定実施機関に関する省令：

<https://www.meti.go.jp/press/2024/01/20250131004/20250131004-3.pdf>

詳細につきましては、下記ホームページをご参照下さい。

◇経済産業省ホームページ

ホーム > ニュースリリース > ニュースリリースアーカイブ > 2024 年度 1 月一覧 > 改正地球温暖化対策推進法に基づく国際協力排出削減量（JCM クレジット）の記録等に関する省令等を公布しました

<https://www.meti.go.jp/press/2024/01/20250131004/20250131004.html>

【 信頼される依頼試験を提供します 】

対象試験・分析項目

○潤滑油剤の規格試験、○潤滑油剤の性能試験、○潤滑油剤の成分分析

○潤滑油剤の特殊試験（エンジン試験、摩擦特性試験等）

各種試験のご依頼、ご相談等は下記までお問い合わせ下さい。

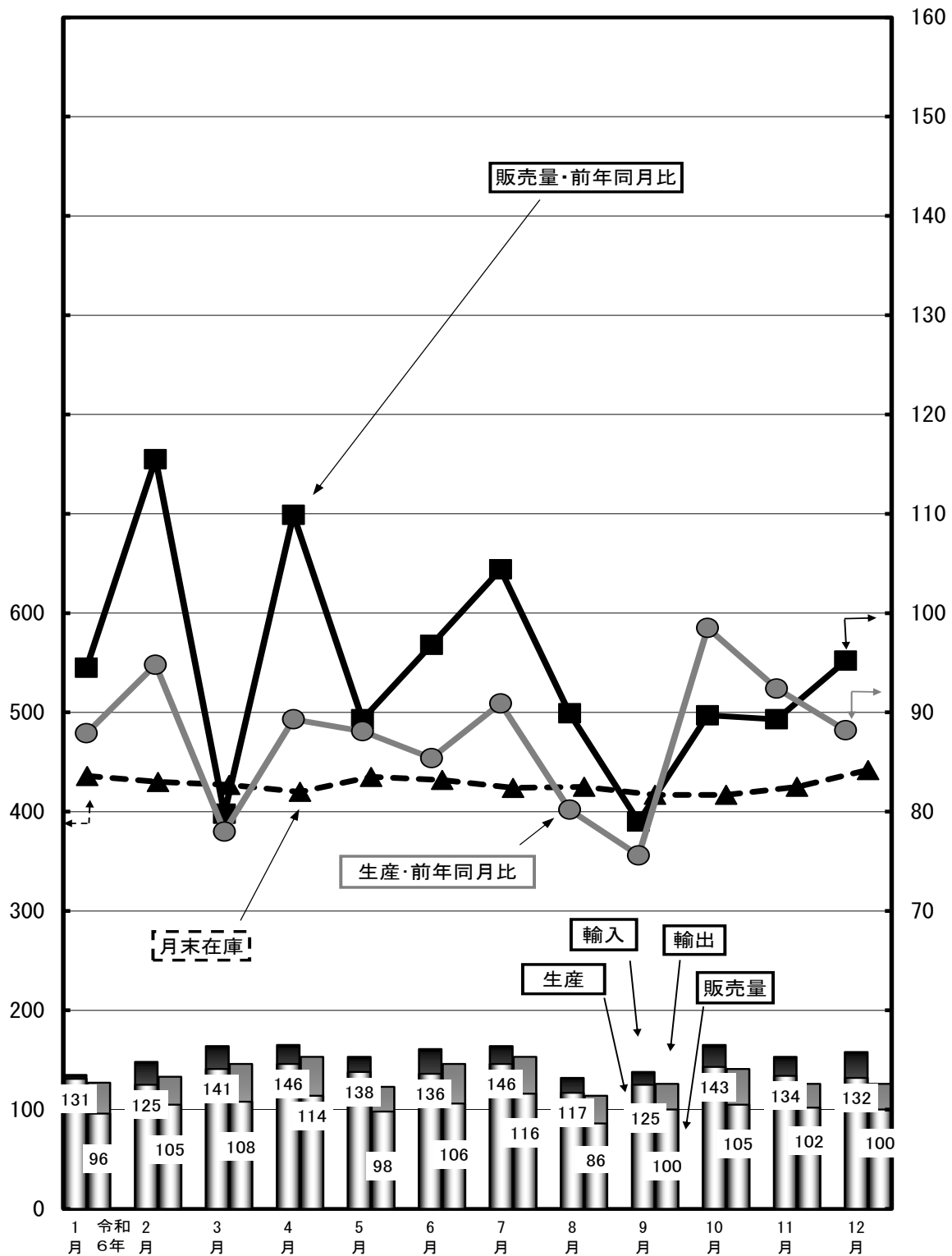
〒273-0015 千葉県船橋市日の出二丁目 16 番 1 号

一般社団法人潤滑油協会 技術センター 一般試験室



潤滑油需給統計

12月の生産量は132千kLで前年同月比で11.8%下回り、販売量は100千kLで4.8%下回った。
(千kL) (%)



出典：経済産業省 資源・エネルギー統計月報（注：棒グラフ上段の数字は生産量、下段の数字は販売量）

潤滑油需給統計（時系列表）

（単位：kL）

年 月	生産	輸入	国内向販売	輸出	在庫	生産部門	販売部門 (製造業者・輸入業者)
令和 4年	2,537,781	267,620	1,780,609	809,205	488,975	171,799	317,176
5	2,376,453	239,176	1,861,998	601,426	438,411	143,009	295,402
6	2,070,027	221,819	1,743,009	379,514	441,842	157,701	284,141
令和 4年度	2,597,144	275,943	1,885,021	781,020	492,952	176,856	316,096
5	2,293,512	217,672	1,835,283	523,212	427,487	154,085	273,402
令和 5年10～12月	564,856	56,936	472,626	90,744	438,411	143,009	295,402
令和 6年 1～3	509,245	50,069	436,878	97,488	427,487	154,085	273,402
4～6	538,237	59,116	448,569	104,589	431,597	151,215	280,382
7～9	497,379	45,866	426,095	90,867	417,480	148,861	268,619
10～12	525,166	66,768	431,467	86,570	441,842	157,701	284,141
令和5年10月	186,361	24,237	164,805	27,710	445,202	149,802	295,400
11月	186,224	13,974	160,238	28,702	432,845	139,975	292,870
12月	192,271	18,725	147,583	34,332	438,411	143,009	295,402
令和6年 1月	168,015	4,276	135,684	31,326	435,807	148,552	287,255
2月	160,481	22,968	148,595	28,001	429,828	145,362	284,466
3月	180,749	22,825	152,599	38,161	427,487	154,085	273,402
4月	187,500	19,087	160,821	38,902	419,883	151,806	268,077
5月	177,118	15,466	138,799	25,206	435,006	154,444	280,562
6月	173,619	24,563	148,949	40,481	431,597	151,215	280,382
7月	187,341	18,497	163,709	37,056	423,922	141,584	282,338
8月	150,174	14,633	121,888	28,233	424,691	144,302	280,389
9月	159,864	12,736	140,498	25,578	417,480	148,861	268,619
10月	183,493	21,955	147,812	36,277	417,243	146,476	270,767
11月	172,136	18,586	143,164	23,973	425,291	152,541	272,750
12月	169,537	26,227	140,491	26,320	441,842	157,701	284,141
前年同月比 (%)	88.2	140.1	95.2	76.7	100.8	110.3	96.2

※「国内向販売」は調査対象が調査対象以外（消費、卸売又は小売事業所）へ販売した数量（理論値）を示す。

※令和 4 年 4 月分より潤滑油の集計方法の改訂が行われました。詳細は JALOS ニュース No.337 をご覧下さい。

製造業者・輸入業者の消費者・販売業者向販売、在庫内訳

（単位：kl）

区 分	消費者・販売業者向販売 (前年同月比 %)	在 庫 (前年同月比 %)
潤滑油計(R06年12月)	161,103 (91.6)	284,141 (96.2)
ガソリンエンジン油	26,422 (95.5)	26,744 (102.1)
ディーゼルエンジン油	15,183 (99.5)	13,876 (103.8)
その他 車両用	12,798 (74.5)	17,091 (69.2)
船舶用エンジン油	8,776 (93.4)	10,314 (114.0)
機 械 油	22,391 (99.0)	26,041 (106.6)
金 属 加 工 油	11,408 (96.1)	14,977 (100.4)
電 気 絶 縁 油	5,028 (94.3)	8,236 (214.8)
その他特定用途向け	38,735 (99.0)	94,202 (90.9)
その他	20,362 (74.1)	72,660 (96.5)

出典：経済産業省 資源・エネルギー統計月報

お知らせ

○GX2040 ビジョン 脱炭素成長型経済構造移行推進戦略 改訂について

経済産業省は、GX2040 ビジョン 脱炭素成長型経済構造移行推進戦略 改訂が令和 7 年 2 月 18 日付で閣議決定されたことを公表しましたのでお知らせします。

エネルギー安定供給、経済成長、脱炭素の同時実現である GX に向け、10 年間で 150 兆円規模の官民投資を呼び込むための成長志向型カーボンプライシング構想が始動しています。

今般、国際情勢の緊迫化や GX・DX の進展に伴う電力需要増加の可能性など、投資環境への不確実性が高まる中、中長期の見通しとして「脱炭素成長型経済構造移行推進戦略」（GX 推進戦略）を改訂した「GX2040 ビジョン」を策定し、閣議決定を行いました。

1. 背景

2023 年に「GX 推進法」・「GX 脱炭素電源法」を成立させ、「脱炭素成長型経済構造移行推進戦略」（GX 推進戦略）の閣議決定を行い、GX 実現に向けた「成長志向型カーボンプライシング構想」等の新たな政策を具体化しました。今般、将来の見通しに対する不確実性が高まる中、GX に向けた投資の予見可能性を高めるため、GX の取組の中長期的な方向性を官民で共有すべく、GX 推進戦略を改訂し、「GX2040 ビジョン」を策定して閣議決定を行いました。

2. 概要

GX2040 ビジョンは、(1)はじめに、(2)GX 産業構造、(3)GX 産業立地、(4)現実的なトランジションの重要性と世界の脱炭素化への貢献、(5)GX を加速させるためのエネルギーをはじめとする個別分野の取組、(6)成長志向型カーボンプライシング構想、(7)公正な移行、(8)GX に関する政策の実行状況の進捗と見直しについての 8 つのパートで構成されています。目指す産業構造や成長のためにもエネルギー政策と一体となり、エネルギー安定供給確保、経済成長、脱炭素を同時実現するため、ビジョンで示す方向性に沿って政策の具体化を進めていきます。

関連資料

GX2040 ビジョン 脱炭素成長型経済構造移行推進戦略 改訂：

<https://www.meti.go.jp/press/2024/02/20250218004/20250218004-1.pdf>

GX2040 ビジョンの概要：<https://www.meti.go.jp/press/2024/02/20250218004/20250218004-2.pdf>

GX2040 ビジョンの概要（詳細版）：<https://www.meti.go.jp/press/2024/02/20250218004/20250218004-3.pdf>

詳細につきましては、下記ホームページをご参照下さい。

<https://www.meti.go.jp/press/2024/02/20250218004/20250218004.html>

協会の動き

○潤滑油サプライチェーンにおける潤滑油含有化学物質の適切な情報伝達に関する研修会

1 月 23 日（木）に開催。内容は前掲。

○第 23 回工作機械のトライボロジー研究会に参加

1 月 27 日（月）に、一般社団法人 日本トライボロジー学会主催による「第 23 回 工作機械のトライボロジー研究会」に参加しました。

○潤滑油分科会に参画

1月28日(火)に開催された、公益社団法人 石油学会主催による「潤滑油分科会」に参画しました。

○第11回 電動パワートレイン油 TFに参画

1月28日(火)に開催された、石油連盟および一般社団法人 日本自動車工業会による「第11回 電動パワートレイン油 TF」に参画しました。

○第4回 自動変速機油分科会に参画

2月3日(月)に開催された、公益社団法人 自動車技術会主催による「第4回 自動変速機油分科会」に参画しました。

○2024年度 JIS・国際標準化分科会

2月5日(水)に航空会館において、2024年度 JIS・国際標準化分科会(分科会長:三和化成工業株式会社 和川 紀之 氏)を開催しました。議事内容は次のとおりです。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (1) 2024年度事業報告 | (2) ISO規格審議結果報告 |
| (3) JIS改正作業について | (4) その他 |

○製品部会に参画

2月7日(金)に開催された、公益社団法人 石油学会主催による「製品部会」に参画しました。

○ISO・JIS 試験法分科会に参画

2月7日(金)に開催された、石油連盟主催による「ISO・JIS 試験法分科会」に参画し、ISO・JIS 原案について審議しました。

○潤滑油製造業 BCP 活動報告会

2月7日(金)にアルカディア市ヶ谷において、潤滑油製造業 BCP 活動報告会を開催しました。

○2024年度 保安防災研修会

2月13日(木)に池袋防災館において2024年度 保安防災研修会を開催しました。内容は前掲。

○第3回 保安防災分科会

2月14日(金)に航空会館において、第3回 保安防災分科会(分科会長:中外油化学工業株式会社 山内 茂 氏)を開催しました。議事内容は以下のとおりです。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| (1) 潤滑油製造業 BCP 等調査について | (2) 2024年度事業報告について |
| (3) 2025年度事業計画について | (4) その他 |

今後の予定

○企画委員会・精製元売部会・専業者部会 合同会議

3月26日 航空会館

○理事会

3月27日 アルカディア市ヶ谷

禁無断転載

発行日 2025年2月19日

発行所 一般社団法人 潤滑油協会

〒273-0015

千葉県船橋市日の出二丁目16番1号

TEL 047-433-5181(代表)

FAX 047-431-9579

印刷所 株式会社みつわ